

平成29年度 地域貢献事業活動報告書

1 事業名称	小林古径記念美術館との連携事業 「放課後ヨリ・ミチ図工室（仮）」の開設
2 事業推進者等	（責任者職名・氏名）准教授 五十嵐史帆
3 学外の連携機関等	（連携機関等名） 小林古径記念美術館 （担当者職名・氏名）主任学芸員 笹川修一 学芸員 市川高子 長井るり子
4 事業の趣旨・目的	上越市唯一の公立美術館「小林古径記念美術館」と共同で、児童のための放課後の造形活動の場として「ヨリ・ミチ図工室」を開設し、スタッフとして本学の学生を採用する。本事業は、本学の強み(教員をめざして育まれる資質・能力)を活用して、地域の施設と連携しながら、地域に貢献することを目的とする。また、「ヨリ・ミチ図工室」は、子どもが主体的かつ安全に造形活動をする時間や場所を保障することを目的としており、表現技法を指導する画塾等とは一線を画すものである。
5 事業活動報告	<p>当初「① 先行事例調査」と「② 「ヨリ・ミチ図工室」の試行」の二事業を計画していたが、配分された予算を踏まえ①は実施せず、②のみ実施した。日程と内容は以下である。</p> <p><u>第1回 7月5日（水）15:30-17:30 小林古径記念美術館（画室）</u> 「古径邸探検隊！」参加者：五十嵐、学芸員（2名）、大学院生（8名）、児童（附属小・大町小の児童 15名）</p> <p><u>第2回 8月4日（水）9:00-16:00 小林古径記念美術館（画室）</u> 「夏休みいちにち図工室！」参加者：五十嵐、学芸員（2名）、大学院生（6名）、学部生（8名）、児童（附属小・大町小の児童24名）</p> <p><u>第3回 9月20日（水）15:30-17:30 附属小学校図工室</u> 「アニマルこぼしをつくろう！」参加者：五十嵐、学芸員（2名）、大学院生（7名）、児童（附属小・大町小の児童19名）</p> <p><u>第4回 10月4日（水）15:30-17:30 附属小学校図工室</u> 「秋だけど・・・ゆき！？で遊ぼう！」参加者：五十嵐、学芸員（2名）、大学院生（7名）、児童附属小・大町小の児童(23名)</p> <p><u>第5回 11月1日（水）15:30-17:30 附属小学校図工室</u> 「織って、編んでつくろう！1」参加者：五十嵐、学芸員（2名）、大学院生（6名）、児童附属小・大町小の児童(約20名)</p>

	<p>第6回 12月6日(水) 15:30-17:30 附属小学校図工室 「織って、編んでつくろう! 2」参加者:五十嵐、学芸員(2名)、大学院生(7名)、児童附属小・大町小の児童(22名)</p>
<p>6 本事業で得られた成果</p>	<p>大学と市の施設である美術館との連携事業を行うにあたって、市の施設である美術館の関わり方(共催や協力など)やスタッフの配置(予算)や文書作成、安全管理など、多くの障害があった。また、美術館改装に伴う閉館もあり、活動場所の設定についても苦労した。</p> <p>実際に行ってみて明らかになったことは、美術館に知的、人的協力を得るのは現体制では難しく、公立施設との連携の難しさが明らかとなった。互恵的な協力関係を築くために、既成の概念や制度、方法にとらわれず、柔軟性を持って目的遂行のために各機関が協力することが重要であり、実践を積み重ねながら関係する各機関に理解を得る必要があることを痛感した。ただし、実施したことにより、連携する上での具体的な問題(障害)が明らかとなったことは成果と言える。</p> <p>一方、「ヨリ・ミチ図工室」での子どもの様子や実施後の保護者と子どもを対象としたアンケートから、活動への充実感や今後への期待が読み取れた。また、このような造形活動の場へのニーズを確認するとともに、保護者だけでなく、協力いただいた小学校の教諭から活動への理解や期待の声を頂いた。これらから、本学学生の強みを活用し、児童のための放課後の造形活動の場を提供するという目的は、大筋達成できたと言え、活動を継続に向けての成果が得られた。</p> <p>また、スタッフとして参加した学生の様子から、実際の子どもの様子や場面から、教材や接し方を検討する機会となっていることや、他コースの学生にとっては、児童とともに造形活動することや図工教材を考える機会となっていることが見て取れ、教員として必要な資質・能力を高められていると思われた。</p> <p>本事業を通して、得られた成果をもとに、今後も継続的に実践を続けていくことで課題に答えていく。</p>
<p>7 その他 (成果物等の名称)</p>	<p>記録集「ヨリ・ミチ図工室 アルバム(仮)」H30.3(発行予定) 「ヨリ・ミチ図工室」の事業については、科学研究費(JSPS 科研費17K04754)の助成も受けている。</p>

提出期限:平成30年4月13日(金)